

第5期第3回 札幌市市民活動サポートセンター事業運営協議会

概 要

日時：平成23年6月24日（金）

19:00～21:00

場所：札幌エルプラザ2階会議室1・2

1. 開 会

事務局より、被災地の子ども支援について、星園高等学校跡施設の管理について、地下歩行空間でのイベントについて報告後、3月1日および4月1日で職員の人事異動があったため紹介を行い、議事に入る。

2. 議 事

(1) 平成22年度事業実施報告および平成23年度事業計画について

事務局より、前回（平成23年1月28日）以後に実施した業務ごとの報告と、「平成23年度事業計画」について説明し、委員のみなさんより、報告および計画に対する質問とご意見をいただいた。

ポータルサイトについて

Q. ポータルサイト運営委員会と事業運営協議会の区別はどうなっているのか？事業運営協議会と同じような内容になってはいないか。

A. ポータルサイト運営委員会は、ホームページに特化しデザインや見やすいホームページについて検討を行い、それを元にホームページを作りあげる内容となっている。事業運営協議会は、事業を総体的に協議していただいている。

市民活動きっかけづくり事業について

Q. 市民活動きっかけづくり事業について、具体的にはどのようなことをするのか。

A. これまでは、ソフト面では参加者を募り団体のスキルアップを図る事業を実施し、ハード面では印刷機や活動場所の提供などの支援を行っていた。そのような中で、市民活動団体が運営に対する課題や悩みを持っていることが分かってきたため、我々が団体の中に入り、アドバイスや支援を展開して行こうという事業である。

団体の内部ミーティングに直接参加し支援を行ったり、支援が必要な団体に対する相談や、設立して間もない団体への組織強化などの悩みをピックアップし具体的な支援を行う予定である。

<意見等の要旨>

- ・市民活動をすすめる際に困惑することの一つに行政のどの部署に行っても相談良いかわからないということがある。その辺りがクリアになることでも団体の活動が軌道に乗る支援になると思う。

被災地支援団体の支援について

<意見等の要旨>

- ・ 3月16日の立ち上げは良かったと思う。目的は被災地支援だが、これだけいろいろな分野の市民活動団体がつながったのは、こういう施設だから、場所だからこそできたと考える。
- ・ 学会で、岩手県の公民館の館長から被災地の報告があり、公共的な施設の役割は大きいものがあると感じた。
- ・ 当団体でも何人か被災地へ行ったが、行政を通すよりも民間の支援組織を通す方が非常にたくさんの情報を得ることができ、「行ってよかった」「いいボランティアができた」との意見が会員からあった。
- ・ 学生がボランティア室に来たとき、何かしたいと言う学生には多くの情報が集まっている「むすびば」を紹介している。
- ・ 行政が「むすびば」のようにフランクに受け入れることができるのは難しい。市民の場としてのつながりがあるのは、市民活動をするうえでプラスになる。

(2) 情報センターとの連携事業について

事務局より事業内容と情報センター改装の経緯について説明し、各委員のこれまでの活動や経験から適任と思われる講師や団体のご紹介いただきたい旨お願いした。

<意見等の要旨>

- ・ 大勢の方が来る魅力が必要。専門だけではなくもっと幅を広げられるようなものがよいが、幅広くしてしまうと図書館と変わりないものになってしまうと思う。
- ・ 2階にビデオとか団体紹介ファイルがあるが、情報センターに置くこともできるのでは。
- ・ 今回の改装で、どのようなことをやっているのか、パネルなどを利用して一目でわかるものがあるとよい。
- ・ 正面の入口を入ると空間が広いので視覚に訴えることで効果があると思う。
- ・ 情報センターはガラス張りとなっているので、イベントなどの情報を貼るだけでも違うのではないか。
- ・ 定期的に何か開催することが大切だと思う。パネル展などは一年中、どこかで実施しているとよい。
- ・ 今やっているサロン事業を1階で実施してもはたして人が増えるのかというと、そうは思えない。目と耳に訴えかけるようなことが必要なのではないか。
- ・ 定期的なPRのために大きなカレンダーをみたいなものがあれば分かりやすい。

(3) 平成23年10月分事務ブース使用団体選考委員の推薦について

事務局案を提示したところ、座長より事務局案に賛同する旨の発言があり、各委員からも同意を得られた。

(4) その他

メールマガジンについて

<意見等の要旨>

- ・メールマガジンの購読者を、いかに増やすか期待しているので、お願いしたい。
- ・登録数に比べて購読者は少ないと思う。

事業計画について

<意見等の要旨>

- ・事業は設定が漠然としていて具体的に見えない。どのくらいの人がどのくらい困っているのか全体的にボヤっとしてよくわからない。
- ・事業の評価については行政も含めて大きな課題となっている。事業の成果と課題についてもっと明確な文言で示すことによりスッキリする。

3. その他報告事項

- ・地下歩行空間の市民活動情報コーナーにパンフレットラックを設置し、市民活動団体のチラシを配架。
- ・星園高校跡施設が8月1日にオープンする。今後、連携した事業展開があった場合は協議会においても報告する。

4. 閉 会

第4回は平成23年12月頃を予定していることを説明し、第5期第3回事業運営協議会を終了した。

第5期第3回事業運営協議会出席者

事業運営協議会委員（五十音順）

石村委員、遠藤委員、岡田委員、河野委員、坂本委員、萩原委員、楨委員、村松委員、森田委員

札幌エルプラザ公共4施設

館長、市民活動担当課長、市民活動係長

市民活動係：主任指導員、指導員